

「現代（前衛）音楽の聴き方」

はじめに 文献と私の体験、私見（偏見）を交えてご紹介いたします。

なぜ「現代（前衛）音楽」がよくわからなく感じるか？（よくわからない...耳障り...心地良くない...）
前衛音楽は「リズムが複雑」「歌えるようなメロディが無い」「ハーモニーが不協和音」が特徴

*19世紀までに、「クラシック音楽が完成されてしまった」

*音楽に癒しや安らぎを求める時には、「現代音楽」は不向き

*クラシック音楽を聴く意識で聴こうとしない、比較しない。ある意味別物。

*突然の垂直方向の響きに共感できるか

* オーバーに表現された音楽（自由で奔放な表現力が可能になった時代背景）

* 虚心にて聴く 数をたくさん聞いてだんだん慣れる。

*音響的に響きを聴(楽器の質感等)

*オーディオ装置が良く調整されていないと楽しめない



＝聴き逃してきた現代作曲家＝

一度は聴いておきたい代表曲

=

クセナキス

ヒナステラ

シュニトケ



（ヒナステラとシュニトケは前衛か？）

1. ヤニス・クセナキス (Xenakis) (1922-2001)

ルーマニア生まれのギリシャ系フランス人の現代音楽作曲家。建築家。

アテネ工科大学（英語版）で建築と数学を学び、第2次世界大戦中にギリシャ国内で反ナチス・ドイツのレジスタンス運動に加わる。枢軸軍のギリシャ退去後に進駐して来た英軍と戦った際に、銃弾を受け顔の左側に傷を負い左目を失う。耳も機銃掃射の音で傷ついた。数学の論理を用い、コンピュータを使った確率論的手法で多くの斬新な作品を生み出した 今年生誕100年 (Wikipedia より要約)

<曲目>

- | | | |
|--|------------------|----------------|
| 1. Jonchaies | 15:51 | timpani 1c1158 |
| Orchestre Philharmonique de Luxembourg | 指揮 Arturo Tamayo | |
| 2. Peaux | 10:04 | BIS |
| The Kroumata Percussion Ensemble | | |

2. アルベルト・ヒナステラ (Ginastera) (1916-1984)

アルゼンチンのクラシックの作曲家。ブラジルのヴィラ＝ロボスと共にラテンアメリカでもっとも重要なクラシック作曲家の一人である。ブエノスアイレス生まれ。1938年、ブエノスアイレス音楽院を卒業。1945年から1947年にかけてアメリカ合衆国を訪れ、アーロン・コーブランドにタングルウッド音楽センターで学んだ。その後ブエノスアイレスに帰り、そこで作曲家協会を共同で設立した。数々の指導の後、1968年からアメリカへ戻り、1970年からヨーロッパに移住。ジュネーヴで67年の生涯を終えた。オスティナート語法をふんだんに用いた明快な作風で知られる。その後は次第に原始主義的・無調的な作風に移行し、最終的には十二音技法や微分音も用いた。

< 曲目 >

1. バレー曲「パンナピ」

ジゼーレ・バンドール指揮 ロンドン・シンフォニーオーケストラ 12 : 33 BMG

2. バレー曲「エスタンシア」

ジゼーレ・バンドール指揮 ロンドン・シンフォニーオーケストラ 14 : 20 NAXSOS

gaucho の生活や、パンパに住む人々を描いた民族色豊かな作品となっている。後に組曲（作品 8a）が編まれ、現在ではこの組曲が一般に演奏される。

3. アルフレート・シュニトケ (Schnittke) (1934-1998)

ソビエト連邦のドイツ・ユダヤ系作曲家。初期、主に映画音楽の作曲により糊口をしのぐ。1985年には脳血管発作に倒れ、昏睡に陥った。たびたび医師に死を宣告されながらも、奇跡的に回復して、作曲活動を続けた。1990年にロシアを去ってハンブルクに定住するが、相変わらず健康に優れず、1994年の脳血管発作によりほぼ全身が麻痺して、ほとんど作曲ができなくなった。1997年にはいくつかの小品が創られたが、1998年8月3日に、何度かの脳卒中の後に他界した。63歳没。交響曲第9番は未完成のまま遺された。

「私の生涯の目標は、芸術音楽と軽音楽の統一なのです」

出典：Wikipedia

< 曲目 >

- | | |
|---|------------|
| 1. ヴァイオリン協奏曲第4番 第4楽章 Lento | 12 : 12 |
| Philharmonia Orchestra 指揮 Christoph Eschenbach Gidon Kremer (Violin) TELDEC | |
| 2. Polka | 1 : 47 |
| 3. Tango | 3 : 01 |
| Daniel Hppe (Violin) Alex Botvinnov (Piano) | Grammophon |
| 4. Symphony No1 第1, 2楽章 | 36 : 08 |
| Royal stochholm Philharmonic Orchestra 指揮 Leif Selgerstam | BIS |
| 5. The Story of an unknown actor | 8 : 06 |
| | APRICCIO |

発表当日曲目の変更有り



